

安全データシート

1.製品及び会社情報

製品名: Hy-per Cool ™ by Rislone® Super Coolant

(ハイパークール スーパークーラント)

品番：41300, RP-41300, 61300, RP-61300

用途: クーラント用添加剤

製造者：Rislone



10386 North Holly Road P.O. Box 187 Holly, Michigan 48442 TEL: 1-810-603-1321

輸入総発売元 株式会社リークラボ・ジャパン 担当：物部 智人

大阪市港区市岡元町3-3-21 TEL.06-6582-5497 FAX.06-6582-5495

2.危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性：

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類できない
自然発火性個体	分類対象外
自然発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性個体	分類対象外
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない

人健康有害性：

急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分2
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	分類できない
呼吸性呼吸器有害性	分類できない

環境有害性：

水生環境急性有害性（急性）	分類できない
水生環境急性有害性（慢性）	慢性3

絵表示又はシンボル：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：

重篤な眼の損傷
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き：

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 使用前に取り扱い説明書を入手すること。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取り扱い後は手をよく洗うこと。
 保護手袋/保護衣を着用すること。
 皮膚に付着した場合、多量の水で洗うこと。
 環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、無理して吐かせないこと。
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを用意に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師の診断、手当を受けること。口をすすぐこと。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。

皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

成分/化学名	CAS Number	Wt.% (質量濃度)
精製水	7732-18-5	>95%
2-エチルヘキサン酸カリウム	3164-85-0	<5%
2-メルカプトベンゾチアゾールナトリウム	2492-26-4	<1%
ポリ(オキシエチレン)オクチルフェニルエーテル	9036-19-5	<1%

4. 応急措置

目に入った場合：綺麗な水で目を洗浄。コンタクトレンズをつける場合は、コンタクトレンズを外して洗浄。その後も洗浄し続けること。もし炎症がひどくなるようであれば医師の診断を受ける。

皮膚へ付着した場合：付着部分を石鹸と綺麗な水で洗浄。汚染された衣服と靴を脱ぐ。再使用前、衣服をよく洗う。もし炎症がひどくなるようであれば医師の診断を受ける。

吸入した場合：新鮮な空気を摂取できる場所へ移動させる。毛布等で保温し安静に保ちすぐに医師の診断を受ける。呼吸しない場合には人工呼吸する事。

飲み込んだ場合：すぐに医師を呼ぶこと。無理に吐かせずに医師の指示に従い嘔吐・吐出させる事。

一般的なアドバイス：アクシデント又は気分が悪い場合は、すぐに医師の指示に従う。(可能な場合は商品のラベル若しくはMSDSを医師に見せる。)

急性及び遅発性の症状の最も重要な特徴および症状：摂取時の胃または腸への障害、せき、痙攣、目や皮膚への刺激、飲み込んだ場合の吐き気、強い眼の損傷の危険を伴う強い刺激、アレルギー反応。

生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。

医師に対する特別注意事項：症状に応じて治療すること。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示：2-メルカプトベンゾチアゾールナトリウムが含まれており、アレルギー反応を起こす可能性あり。皮膚と粘膜を抗ヒスタミン薬とコルチコイド製剤で治療すること。

5. 火災時の措置

引火性：WHMIS (作業場危険有害物質情報システム) 基準を満たすことにより、引火性なしということ。

消火剤：本製品は引火性なし、環境に合った消化剤を使用。

使用してはならない消火剤：特に無し。

化学品から生じる特別な危険性：加熱中または火災の場合、有毒ガスの発生が考えられる。

消防士用の特別な防具と予防措置：消火作業の際には防護・防火服、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器などを着用すること。

6.漏出時の措置

人への予防措置、防具、および応急処置法：十分な換気を確保すること。必要に応じて個人用保護具を使用すること。漏出した製品で滑る危険性。

環境に対する注意事項：関係への放出を避けること。

封じ込めと流出物洗浄の方法および用具：液体結合材料（砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず）で吸収すること。適切な容器に回収、廃棄すること。

他項目の参照：安全な取り扱いについては、項目7を参照、個人用保護具については項目8を参照、廃棄情報については、項目13を参照。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：

- ・ 常温、換気の良い場所で取り扱う。
- ・ ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
- ・ 目に入ると軽度の炎症を引き起こす可能性があります。保護メガネを使用するなどして目に入らないようにする。
- ・ 皮膚に長時間触れると炎症を引き起こす可能性があります。保護手袋等を使用するなど皮膚に触れないようにする。
- ・ 炎、火災または高温体との接近を避けるとともにみだりに蒸気を発生させないようにする。
- ・ 取扱いの後十分に洗浄すること。

保管：

子供の手の届くところに保管することは避ける。常に容器のフタをきつく閉めること。涼しく、乾燥した換気の十分できる場所に保管し、熱・点火源及び直射日光を避けること。

8.暴露防止及び保護措置

管理パラメーター：関連成分該当なし。

保護措置

一般の衛生面への配慮：食品、飲料、飼料から遠ざけること。ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。労働衛生的で安全に従って取り扱う。

目の保護：保護ゴーグルを着用すること。

皮膚の保護：適切な保護服やグローブを着用すること。

呼吸器官の保護：蒸気/ミストの吸引を避けること。換気が不十分な場合は必要に応じてマスクを着用する。

特別な環境への暴露の制限と管理要件なし。特別なリスク管理対策要件なし。

9.物理的及び化学的特性

外観

物理状態：液体
色：黄緑
臭気：しない
臭気限界：測定データ無し
pH：弱アルカリ性
粘度：該当しない
融点・凝固点：測定データ無し
沸点：~100℃ (~212℉)
可燃性：該当しない
引火点：該当しない
発火点：測定データ無し

酸化特性：なし
蒸発速度：測定データ無し
引火下限界：測定データ無し
引火上限界：測定データ無し
蒸気圧：測定データ無し
蒸気密度：測定データ無し
比重（密度）：1.0-1.1
水への溶解度：水溶性
自然発火温度：測定データ無し
揮発性、wt.%：測定データ無し
揮発性有機化合物(VOC), wt.%：測定データ無し

注意：ここで記載された物理的データは一般的な値であり、仕様として解釈されるべきではない。

10.安定性及び反応性

安定性：通常の手扱い条件(常温・常圧)の下で安定。

反応性：関連情報なし。

回避すべき熱分解、温熱条件：仕様に従って使用および保存されている場合、分解なし。

避けるべき条件：強酸。

危険有害反応可能性：強酸、強力な酸化剤と反応する。

有害な分解生成物：火災状態のみ：硫黄酸化物 (SO_x)、一酸化炭素、二酸化炭素。

11.有害性情報

急性毒性：該当成分なし。

眼に対する重篤な損傷・刺激性：刺激性あり。

皮膚刺激性：皮膚及び粘膜への刺激性あり。

皮膚感作性：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

可能性のある暴露経路の情報：摂取、吸入、皮膚・目接触

呼吸器感作性：気道刺激症状を引き起こす可能性有り。

特定標的臓器毒性-単一暴露：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

特定標的臓器毒性-反復暴露：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

発がん性：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

突然変異誘発性：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

生殖毒性：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

吸引性呼吸器有害性：作業場危険有害性物質情報制度 (WHMIS) の基準による、危険有害なし。

12.環境影響情報

水性毒性：

成分分析

成分/化学名	CAS Number	EC50
ポリ(オキシエチレン)ニオクチルフェニルエーテル	9036-19-5	4.8.-8.9mg/l (フットヘッド ^o ミノ ^o) テスト96H

生態毒性：有用な情報無し。

残留性・分解性：有用な情報無し。

生態蓄積性：有用な情報無し。

土壌中の移動度：有用な情報無し。

一般的な注意：環境への放出を避けること。

13.廃棄上の注意

廃棄：廃棄物処理法等に従って廃棄すること。

特別な指示：指導が必要であるかどうか必ず適切な政府環境機関に連絡・確認すること。

14.輸送上の注意

TDG分類：規制対象外

IMDG分類：規制対象外

IATA分類：規制対象外

共通注意事項：取扱い及び保管上の注意の項を参照するほか、運搬に際しては容器に漏れがないことを確認し、落下・損傷しないように注意する。

15.適用法令

国際規則：

物質または混合物に固有の安全性、健康および環境に関する規制/法律

アメリカ合衆国

SARA:規制対象外

TSCA:適合する

EPA:規制対象外

IARC:規制対象外

NIOSH-Ca:規制対象外

REACH:規則第57条 SVHC

成分/化学名	CAS Number
ポリ(オキシエチレン)ニオクチルフェニルエーテル	9036-19-5

国内規則：

毒物及び劇物取締法：規制対象外

労働安全衛生法：規制対象外

水質汚濁防止法：規制対象外

16.その他の情報

引用文献等:

- (1) 製品安全データシート作成指針（日本化学工業協会）
- (2) 「化学物質の自主的な管理の改善を目指して」（中小企業基盤整備機構）
- (3) 「化学物質審査規制法対応講習会テキスト」（中小企業基盤整備機構）
- (4) 化学物質総合情報提供システム（製品評価技術基盤機構）
- (5) 日本工業標準調査会JIS Z 7250

記載内容：ここに記載されている情報は知りうる限りの情報に基づいて作成しておりますが万全ではありません。またいずれの情報もこれを保証するものではありません。色々危険について述べておりますが、危険の存在可能性のみを記載しているものであり補償の対象ではなく、安全の保証をするものではありません。注意事項は通常の手扱いを前提にしたものですので、化学品の適合性の最終決定責任者は使用者自らであることを理解し、用途に適した安全対策を講じた上で御利用願います。

— SDS の終了 —